

## お茶対談 高梁の美味しいお茶を たくさんの人に飲んでもらいたい



広金製茶  
ひろかね かずお  
広金 一男 さん

静岡からお茶の苗を持って帰り  
この地で最初に「備中宇治茶」  
を始められました。

百姓のわざ伝承グループ

ふじた いずみ  
藤田 泉 さん

高梁地域の茶畑を  
管理し「高梁紅茶」を  
広めました。



### お茶のことでお互いに刺激しあうことはあるんですか？

藤田：僕は栽培に関しては全然知りませんから、広金さんは基礎から勉強されていて、すごいと思いますね。備中宇治茶の元祖の方ですよ。尊敬しています。

広金：お茶の売り方は藤田さんから学ぶことは多いですね。JR伯備線に地紅茶列車を走らせたり、テレビに出演されたり、私たちの歳ではできないことをして高梁のお茶をPRしてくれています。



### 役割分担ができていますね。

広金：藤田さんは高梁のお茶を広める役割をしてくださっていますよ。

藤田：高梁を知ってもらうひとつのきっかけになったらいいな、と思っています。



### 今後このお茶をどうしていきたいと思っていますか？

藤田：僕は今、去年就農した浦田さんと一緒に、高梁紅茶の栽培と加工をしています。お茶の栽培や加工に興味がある人がいれば一緒にやっていきたいと思っています。紅茶だけじゃなくて、もう少し地域のことをみんなに知ってもらって、若い人が来てくれたらいいですね。募集中です！

広金：私はもっとたくさんの方がお茶を飲むようになって欲しいと思っています。地域の祭にお茶を提供して、子どもたちが地域の人をお茶でもてなすということをしたんですよ。それからお茶の話をしに小学校に行くことにもなっています。

